

3 年研究授業の成果と課題

①資料の効果的な活用のための工夫（考えをもたせる手立て）

成果

- ・ いままで調べたスーパーマーケットの工夫を活かしてまとめをすることができた。
- ・ グループ毎に売り場の工夫を発表し合ったことで、さらに理解を深めることができた。

課題

- ・ スーパーマーケットの工夫と消費者のニーズがつながっていることを意識して指導をするとよかった。

②課題設定、活動に興味、関心をもたせるための工夫（主体的な学びにつなげる手立て）

成果

- ・ 自分たちでお店の工夫を考えたり友達の発表を聞いたりすることで、スーパーマーケットの工夫について興味を広げることができた。
- ・ 自分たちのお店を開くためにスーパーの見学や調査、資料の読み取りをしたことで目的意識を高めることができた。

課題

- ・ 友達の発表に興味をもって聞くことができたので、工夫の意味を考える時間を確保できるとさらによかった。

③児童の変容・教員の指導の工夫（事後研究）

児童

- ・ 働く人の工夫と消費者のニーズがつながっていることに気付くことができた。
- ・ 友達と発表し合ったことで、互いに自分の考えを伝えあうことができるようになってきた。

教員

- ・ 発表する資料作成では、模造紙だけでなく ICT 機器(タブレット)を活用しまとめるなど工夫をもたせる指導を続けた。

自分たちのお店工夫を伝え合う

調べてきたことを持ち寄りお店の売り場を考える

